

【 PRESS RELEASE 】

KHB 東日本放送

2021年3月1日

東日本大震災から10年



charge!

拡大版

宮城をもっと、知りたいをもっと、

～ 津波防災は今 ～ (仮)

2021年3月11日(木) 午後3時43分～午後4時40分 放送 (宮城エリア)

株式会社東日本放送(本社・仙台市青葉区)は、2021年3月11日(木)に「東日本大震災から10年チャージ! 拡大版 ～津波防災は今～(仮)」を放送します。

東日本大震災の宮城県内の犠牲者はおおよそ1万2000人。そのほとんどが津波による溺死でした。この10年間で、様々な分野でSNSや人口知能を活用した技術開発が進み、防災・減災に活用され始めています。

この最先端の技術開発は、今後の私たちの避難行動にどのような変化をもたらすのか。そして、津波浸水区域で再建した企業や、集団移転事業の跡地に進出した企業の防災、新たな街の防災はどうなっているのか。震災から10年が経過する被災地の現状を伝えます。



気仙沼市の防潮堤



女川町水産加工団地

【問い合わせ】

株式会社東日本放送 CSR 広報部 TEL 022-276-8472

Mail koho@khh-tv.co.jp